

農林・地域活性化WG 検討の視点（案）

農林業・地域分野の規制・制度改革の検討にあたり、当ワーキンググループでは、地域経済社会及び国民の安全・安心を支える農林業の成長産業化並びに地域資源を活用した観光振興等による地域活性化に向け、国民的視座から以下の検討の視点をもって個別の規制・制度のあり方を検証・検討する。

農林業の持続可能なビジネス化、成長産業化に向けての制度の整備

- （例）認定農業者制度の見直し
- （例）酪農の競争力強化のための見直し
- （例）施業集約に資する仕組みの検討
- （例）国有林野事業の民間委託の強化

優良農地の確保と有効利用等の国土資源の合理的利用の促進

- （例）農地流動化の促進

農林業支援組織等の見直し

- （例）中小企業信用保険対象への農林漁業の追加

地域資源の掘起こしと一層の活用促進

- （例）自然公園や文化財建造物等に係る規制等の見直し
- （例）茅葺き屋根に関する建築基準法の緩和
- （例）産業遺産の世界遺産登録に向けた文化財保護法中心主義の廃止

地域の自律的発展を促す制度的枠組みの見直し

- （例）着地型観光に即した各種業規制の見直し
- （例）商店街振興に係る規制の見直し
- （例）中小企業の資金調達の多様化に資する方策の検討

訪日外国人誘致に資する観光基盤の整備

- （例）中国人訪日査証の要件緩和・見直し
- （例）輸出物品販売場制度における免税販売手続の見直し

注：上記、（例）は検討の視点を議論するにあたっての例示であり、WGにおける重点検討項目を示すものではない。